

## 平成 27 年度日本腰痛学会評議員会（社員総会） 議 事 録

【開 催 日 時】 平成 28 年 9 月 1 日 午後 5 時 00 分から午後 6 時 40 分まで

【開 催 場 所】 山梨県甲府市湯村 3-2-30  
甲府富士屋ホテル 1 階 昇仙閣（南）

【出席した評議員の人数】

68 名（理事 15 名、特別アドバイザー 3 名含む）

委任状 31 名

【出席した 理事】 紺野慎一

【議事録の作成に係る職務を行った者の氏名】

理事長 紺野慎一

【議事の経過の要領及びその結果】

理事長 紺野慎一 は、定款の定めにより議長となり、開会を宣言した。学術集会会長である波呂浩孝理事より挨拶があったのち、直ちに議事に入った。

### 報告事項

#### 1 庶務報告

幹事より、第 24 回学術集会の開催（平成 28 年 9 月 2 日（金）、3 日（土）甲府富士屋ホテル）、理事会・評議員会の開催（平成 28 年 9 月 1 日（木））、編集委員会の開催（平成 28 年 9 月 3 日（土））各委員会の開催について報告された。

平成 28 年 6 月 25 日に JSR 第 7 巻 6 号を発行した。投稿論文数が 20 編で、査読の結果 17 編が掲載された（一般投稿 11 編、学会の主題からの特集 6 編）であった。

平成 28 年 8 月 18 日現在の正会員は 953 名（名誉会員 16 名、特別会員 10 名、新入会会員 62 名）である。退会者は 50 名（物故会員 2 名）、賛助会員 21 社であった。

#### 2 一般社団法人化の報告

理事長より平成 28 年 2 月 2 日に一般社団法人が設立した旨、報告があった。

#### 3 腰痛診療ガイドライン改訂版策定委員会について

白土修委員長より委員とアドバイザーについての紹介、進捗状況について報告があった。

#### 4 ペインコンソーシアム（痛み関連学会連携協議会）について

幹事より当学会がペインコンソーシアムに参加し、参加学会間でのホームページでの学術集会の告知、リンク、およびシンポジウムの開催について報告があった。第 25 回日本腰痛学会でペインコンソーシアムのシンポジウムを開催予定であることが報告された。

### 審議事項

1 第1号議案 平成27年度収支決算・監査報告

幹事より、本学会の事業年度が毎年9月1日から翌年8月31日であることが確認された。理事会・評議員会開催が9月1日であったことから、8月31日までの収支決算が確定していないため、平成27年9月1日から平成28年2月1日までの収支決算について報告された。鳥畠康充監事より、一般社団法人化前までの収支決算について領収書、通帳などの資料とともに金山雅弘監事と監査を行い、適正に行われていることが報告された、承認が得られた。

2 第2号議案 平成28年度事業計画案

幹事より学術集会開催、学会誌発行、委員会開催の予定について下記のごとく提案され、承認された。

1) 第25回学術集会の開催：平成29年11月3日（金）、4日（土）

会長：大川淳理事（東京医科歯科大学）、会場：東京コンファレンスセンター品川

2) 学会誌発行：平成29年6月 JSR 第8巻6号

3) 委員会開催：平成29年11月理事会、評議員会、編集委員会

随時 腰痛診療ガイドライン改訂版策定委員会

3 第3号議案 平成28年度予算案

平成28年9月1日から平成29年8月31日までの収支予算書に基づいて予算案が提案され、承認された。

4 第4号議案 次々々期会長の選出

次々々期会長について自薦、他薦はなかった。理事長から市村正一先生（杏林大学）が推薦され、承認された。

5 第5号議題 役員・評議員の推薦、辞任、特別アドバイザー就任、正会員・賛助会員推薦

1) 名誉会員、特別会員の推薦はなかった。

2) 理事の推薦：市村正一先生（杏林大学）が推薦され承認された。

3) 評議員の推薦：江幡重人先生（山梨大学）、大谷晃司先生（福島県立医科大学）、大場哲郎先生（山梨大学）、海渡貴司先生（大阪大学）、鈴木秀和先生（東京医科大学）、豊田宏光先生（大阪市立大学）、星野雅俊先生（大阪市立大学）、山崎昭義先生（新潟中央病院）が推薦され、承認された。

4) 理事の辞任：中村耕三理事の辞任が承認された。

5) 評議員の辞任：佐野茂夫評議員、戸山芳昭評議員、松本學評議員の辞任が承認された。

6) 特別アドバイザーの就任：中村耕三理事の就任が承認された。

7) 正会員・賛助会員の推薦：石谷勇人理学療法士（船橋整形外科医院西船クリニック）、蒲田和芳先生（広島国際大学リハビリテーション学科）が推薦され、承認さ

れた。賛助会員の推薦はなかった。

6 第6号議案 優秀論文賞の報告

理事長より17編の論文について、選考委員による厳正な審議の結果、国立長寿医療研究センター整形外科 酒井義人先生の「腰部脊柱管狭窄症における黄色靭帯肥厚を基盤とした新しい分類と治療成績」に決定したことが報告され、承認された。

7 第7号議案 マイナンバーについて

幹事より特定個人情報（個人番号マイナンバー）の取扱いに関する基本方針案について説明があった。マイナンバーを扱わなければならない事象があった場合、事務局で番号確認と本人確認を行い、紙ファイルとデータファイルを使用し、理事長が保管場所の鍵を管理することが提案され、承認された。

8 その他の審議事項に関する意見はなかった。

9 次期会長、次々会長挨拶

第25回学術集会会長の大川淳理事、第26回学術集会の松山幸弘理事から挨拶があった。

評議員は、慎重に審議し、全員一致でこれを承認可決した。

所要の議事を全て終了したため、議長は、閉会を宣言した。

以 上

平成28年 9月 1日

一般社団法人日本腰痛学会  
議長 理事長 紺野慎一